

Interview with the Guardian Spirit of United Nations Secretary-General Ban

潘国連事務総長守護霊インタビュー

信者の皆様へ 拝聴のおすすめ

潘 基文 (1944~)

・第8代国際連合事務総長。1970年、ソウル大学外交学科卒業、1985年、ハーバード大学ケネディ行政大学院修了。2007年、国連事務総長に就任。アフリカ・中東の平和と安全、大量破壊兵器不拡散、ミレニアム目標達成(MDGs)、地球温暖化防止、人権保護、国連改革などの課題の解決に取り組む。2012年1月から国連事務総長の2期目(~2016年12月)を務める。



スクープ!

潘国連事務総長は、本当に中立か？ 国連事務総長としての資質を問う！

- ・先般、潘事務総長は日本の歴史認識に対する非難を述べ、中立性を欠く問題発言をしました。また、イランやシリアの問題ではリーダーシップの不足が見られるなど、今、国連の存在意義が問われています。
- ・世界の紛争地域や韓国、中国、日本、アメリカ、ロシア等に対して、潘事務総長はどう考えているのか。潘事務総長の守護霊を招霊し、その本心に迫ります！

●「私は何もしようとは思わない」「私にはリーダーシップなんかない」 国連事務総長としてあるまじき失言の数々。

- 竹島・尖閣問題についてどう考える？
- EUの経済危機をどうやって解決する？
- アメリカで従軍慰安婦の碑が建てられている真の理由は？
- イランや北朝鮮の核兵器開発への対応は？など

●「私はスパイ行為をしているんだ」 中国・習近平氏に盲従する潘国連事務総長の守護霊。

- ・習近平氏から「私に〇〇〇〇〇下さい」と言われた？

●「(国連は)フェアじゃないよ、当たり前だろう！」 国連事務総長が、国連の真実を語る！

●世界を平和にできるのは幸福の科学の教えしかない！ 世界のリーダー日本に向けて、伝道あるのみ!!

- ・主より、国連事務総長としてのあるべき姿が示されます。